

オミクロン株対応
2価ワクチン
を接種した方へ

新型コロナウイルスを受けた後の注意点

【2022年9月】

ワクチンを受けた後は、

15分以上は接種会場で

座って様子を見てください*

お待ちの間も、感染対策をお願いします。

(マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど)

*過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、

30分ほどお待ちください。

時 分

まで接種会場で様子を見てください。

・スタッフが直接声かけ等する場合は、上記の時間を記載しないことがありますのでご了承ください。



接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

アナフィラキシー	<ul style="list-style-type: none">・薬や食物が身体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合はアナフィラキシーショックと呼びます。・起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
血管迷走神経反射	<ul style="list-style-type: none">・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子を見てください。

ワクチンを受け
た日の注意点

○通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒は控えてください。
○接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。

接種後、7日以内に現れる可能性のある症状について

ファイザー社及びモデルナ社の2価ワクチンの薬事承認において、どちらのワクチンも従来型ワクチンとおおむね同様の症状が見られました。

発現割合	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	注射部位の疼痛	注射部位の疼痛、疲労
10~50%	疲労、筋肉痛、頭痛、悪寒、関節症	頭痛、筋肉痛、関節痛、リンパ節症 悪寒、悪心・嘔吐
1~10%	下痢、発赤、腫脹、発熱、嘔吐	紅斑・発赤、腫脹・硬結、発熱

出典：特例承認に係る報告書より改編

接種日当日

数日

新型コロナワクチンに関する相談先

ワクチン接種後に、体に異常があるとき	<ul style="list-style-type: none">・ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医・和歌山県新型コロナワクチンコールセンター ワクチンの効果、安全性、副反応などの相談。 *緊急性がある場合などは、医療機関を受診してください。 電話番号：073-441-2593 FAX：073-431-1800 受付時間：9時～18時（土曜日、日曜日・祝日も実施）
ワクチン接種全般に関するお問い合わせ	<ul style="list-style-type: none">・和歌山市新型コロナワクチンコールセンター 電話番号：0120-375-567 FAX：073-427-7660 受付時間：9時～17時（土曜日、日曜日・祝日も実施）・厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター 電話番号：0120-761-770 受付時間：9時～21時（土曜日、日曜日・祝日も実施）

◎予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり、障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます*。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

*その健康被害が、接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。認定にあたっては、予防接種・感染症・医療・法律の専門家により構成される国の疾病・障害認定審査会により、因果関係を判断する審査が行われます。なお、軽度な副反応については、予防接種によって通常起こりうる反応であり、給付の対象にならないことがあります。

初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の方が オミクロン株対応2価ワクチンの対象です

●初回接種を完了した12歳以上の方は、最終接種から一定の間隔をあけてオミクロン株対応2価ワクチンの接種を受けることができます。

接種後に気になる症状が現れた方は、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。

●従来型ワクチンを上回るオミクロン株への効果が期待されます。

オミクロン株対応ワクチンの追加接種には、オミクロン株の成分が含まれるため、従来型ワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。

そのため、オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果とともに、持続期間が短い可能性があるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されます。

●2価のワクチンであることにより、様々な新型コロナウイルスに反応します。

異なる2種類の抗原（起源株とオミクロン株）があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。

そのため、今後の変異株に対して有効である可能性がより高いことが期待されています。



◎ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発病を予防する効果が確認されていますが、その効果は100%ではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。